



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月14日

上場会社名 株式会社 ケー・エフ・シー 上場取引所 東
 コード番号 3420 URL <https://www.kfc-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村知幸
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理管掌 (氏名) 稲葉朗 TEL 06-6363-4188
 定時株主総会開催予定日 2026年6月19日 配当支払開始予定日 2026年6月22日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月18日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	25,548	△2.0	1,080	△20.5	1,174	△19.5	1,044	4.7
2025年3月期	26,073	4.0	1,358	△16.2	1,459	△15.2	997	△15.3

(注) 包括利益 2026年3月期 1,386百万円 (29.0%) 2025年3月期 1,074百万円 (△24.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	141.88	—	4.8	4.0	4.2
2025年3月期	135.53	—	4.8	5.0	5.2

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	29,961	22,157	74.0	3,010.70
2025年3月期	28,841	21,249	73.7	2,887.37

(参考) 自己資本 2026年3月期 22,157百万円 2025年3月期 21,249百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	592	79	△120	4,951
2025年3月期	△85	△429	△446	4,399

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00	478	48.0	2.3
2026年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00	478	45.8	2.2
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00		47.7	

(注) 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 記念配当 15円00銭

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	12,000	△2.3	350	31.6	400	25.3	270	25.4	36.69
通期	27,000	5.7	1,500	38.8	1,600	36.2	1,080	3.4	146.75

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更： 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	7,378,050株	2025年3月期	7,378,050株
2026年3月期	18,512株	2025年3月期	18,512株
2026年3月期	7,359,538株	2025年3月期	7,359,538株

（参考）個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	22,647	△3.8	637	△41.2	761	△37.4	779	△7.6
2025年3月期	23,547	△0.4	1,084	△24.5	1,215	△22.6	843	△22.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	105.88	—
2025年3月期	114.60	—

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	26,349	19,946	75.7	2,710.29
2025年3月期	25,443	19,345	76.0	2,628.61

（参考）自己資本 2026年3月期 19,946百万円 2025年3月期 19,345百万円

2. 2027年3月期の個別業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	11,500	6.2	370	167.1	250	156.4	33.97
通期	25,500	12.6	1,450	90.3	980	25.8	133.16

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	14
(重要な後発事象の注記)	14
4. その他	
(1) 役員の異動	14
(2) その他	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益が総じて堅調に推移する中、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調が継続いたしました。賃金及び物価については、長期間にわたり低水準で推移してきた状況から転換が進みつつあり、賃金上昇の動きが継続する中、物価も緩やかな上昇基調で推移しております。

一方で、原材料価格やエネルギーコストの高止まり、労務費の上昇に伴うコスト負担の増加に加え、海外経済の減速懸念、地政学的リスクの高まり、為替変動等による影響など、先行きについては依然として不透明な要因が存在しており、企業活動や個人消費に与える影響について引き続き注視が必要な状況にあります。

当社グループの関連する建設業界においては、公共投資及び民間設備投資が一定水準を維持するものの、建設資材価格の高止まりや労働力不足の深刻化、働き方改革への対応など構造的な課題が継続しており、事業環境は引き続き厳しい状況で推移しております。

このような状況のもと当社グループは、当社の有する豊富な製品・工法群をベースとした最適なソリューションを提案し、需要先のニーズに応えることで、公共事業を中心とした政府建設投資を中心に商品の拡販と建設工事の受注に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、255億48百万円（前年同期比2.0%減）で、その内訳は、商品売上高が99億58百万円（前年同期比7.8%減）、完成工事高は155億89百万円（前年同期比2.1%増）となりました。

セグメント別の売上高は以下のとおりであります。なお、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。

[ファスナー事業]

ファスナー事業部門においては、当社の主力製品である、あと施工アンカー類の売上高が、鉄道関連耐震材料の需要が一巡していることもあり、前期と同水準となりました。また、当社独自工法である「せん断補強RMA工法」及び民間施設の補修・補強工事の受注額は増加しましたが、売上高は81億49百万円（前年同期比0.3%減）となりました。

[土木資材事業]

土木資材事業部門においては、東日本地区は技術提案によるトンネル補助工法資材が大きく伸長し、特殊ロックボルトや防水シートの販売も順調に推移しましたが、西日本地区はトンネル物件数減少や補助工法案件減少などが影響し販売が伸び悩んだことなどにより、売上高は70億76百万円（前年同期比7.5%減）となりました。

[建設事業]

建設事業部門においては、当社の得意とするコンクリート構造物補修工事で、大型元請物件を3件、環境対策工事で1件受注したほか、大型元請物件が2件竣工いたしました。また、手持工事物件であるコンクリート構造物補修・補強工事の進捗が順調に進んだこと、子会社が得意としている一面耐震補強工事の受注が寄与したことなどにより、売上高は113億67百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

[営業利益・経常利益・当期純利益]

収益面につきましては、人件費をはじめとした販売費及び一般管理費の減少があったものの、売上高の減少の影響などにより、営業利益10億80百万円（前年同期比20.5%減）、経常利益11億74百万円（前年同期比19.5%減）となり、当連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益は10億44百万円（前年同期比4.7%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は299億61百万円と前連結会計年度末に比べ、11億20百万円増加しました。これは主として完成工事未収入金が増加したためであります。負債は78億3百万円と前連結会計年度末に比べ2億12百万円増加しました。これは主として短期借入金増加によるものであります。なお、純資産は221億57百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.3ポイント増加しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5億52百万円増加し、49億51百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動における資金は、税金等調整前当期純利益15億47百万円（前年同期比4.3%増）を計上し、棚卸資産の減少などにより、5億92百万円の収入（前年同期は85百万円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金は、投資有価証券の売却及び償還による収入があったものの、投資有価証券の取得による支出があったことなどにより、79百万円の支出（前年同期は4億29百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金は、長期借入れによる収入があったものの、長期借入金の返済による支出及び配当金の支払などにより、1億20百万円の支出（前年同期は4億46百万円の支出）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	74.67	69.61	73.68	73.95
時価ベースの自己資本比率 (%)	36.16	37.25	34.12	38.32
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.13	139.43	—	1.43
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	585.34	0.59	—	33.78

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しております。有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオの2025年3月期につきましては、営業キャッシュ・フローがマイナスとなりましたので記載しておりません。

(4) 今後の見通し

①通期の見通し

今後の見通しにつきましては、雇用環境の改善や賃金動向の変化などを背景に、緩やかな回復が続くことが期待されます。一方で、物価上昇の影響や人手不足の深刻化、金利・為替動向や中東情勢などの地政学的リスクも存在しており、企業経営を取り巻く環境には引き続き注意を要する状況が見込まれます。

一方、建設業界においても、建設資材価格やエネルギー価格の高騰、建設技術者・技能労働者の慢性的不足や、建設業におけるデジタルトランスフォーメーションの進展など、まだまだ数多くの課題を抱えており、事業環境をめぐる見通しは今なお不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、2027年3月期は、持続的に成長可能な企業を目指して策定した「ケー・エフ・シーグループ中期経営計画（2025年3月期－2027年3月期）」の最終年度となります。当社は本中期経営計画の達成に向け、DXの推進、人的資本経営の強化及び成長投資の拡大を通じて資本効率の向上を図るとともに、組織力の強化及び生産性の向上を推進し、中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

また、常にオンリーワン技術にチャレンジする当社の精神を礎とし、豊かな社会資本・インフラ整備に貢献する「業界のリーディングカンパニー」としての企業体制を確立してまいります。

これらの着実な積み重ねにより、いかなる市場環境においてもステークホルダーの皆様のご期待に応えることができる企業力を築いてまいります。

通期の見通しにつきましては、記載しましたように当社を取り巻く環境は今後も厳しい状況が予想されますが、2027年3月期の業績見通しに関しましては以下の数字を予定しております。

〔連結〕

売上高	270億00百万円	〔前年同期比 5.7%増〕
営業利益	15億00百万円	〔前年同期比 38.8%増〕
経常利益	16億00百万円	〔前年同期比 36.2%増〕
親会社株主に帰属する当期純利益	10億80百万円	〔前年同期比 3.4%増〕

〔単独〕

売上高	255億00百万円	〔前年同期比 12.6%増〕
営業利益	13億50百万円	〔前年同期比 111.8%増〕
経常利益	14億50百万円	〔前年同期比 90.3%増〕
当期純利益	9億80百万円	〔前年同期比 25.8%増〕

上記の業績予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、市場の動向など今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

②利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の配当政策は、安定的な利益還元継続を重視することを基本としておりますが、当該期の業績や今後の資金需要、財務状態も総合的に勘案し、株主各位のご期待にお応えしていきたいと考えております。また、内部留保金につきましては、財務体質の強化を図るとともに、経営環境の変化に柔軟に対応するための設備投資や研究開発、新規事業の拡大などに有効活用してまいります。

当期の剰余金の配当につきましては、上記の基本方針等に基づき1株当たり65円の普通配当を実施したいと存じます。

なお、次期の配当金につきましては、業績予想を勘案し1株当たり70円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（第7章及び第8章を除く）」（1976年大蔵省令第28号）に基づいて作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,599,126	3,951,324
受取手形	385,311	154,054
電子記録債権	1,688,801	1,301,440
売掛金	1,734,541	1,477,675
完成工事未収入金	5,686,602	6,560,827
有価証券	1,200,251	1,199,460
未成工事支出金	394,751	251,541
商品	3,248,766	3,287,532
貯蔵品	6,482	6,485
その他	778,287	882,398
貸倒引当金	△2,947	△2,970
流動資産合計	18,719,973	19,069,770
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,996,436	2,998,019
減価償却累計額	△2,125,148	△2,173,554
建物及び構築物 (純額)	871,287	824,464
機械装置及び運搬具	1,267,293	1,410,512
減価償却累計額	△1,016,824	△1,117,075
機械装置及び運搬具 (純額)	250,468	293,437
工具、器具及び備品	377,063	400,440
減価償却累計額	△311,352	△342,992
減損損失累計額	△2,184	△2,184
工具、器具及び備品 (純額)	63,525	55,263
土地	3,663,769	3,663,769
リース資産	48,086	54,350
減価償却累計額	△38,202	△40,783
リース資産 (純額)	9,884	13,567
建設仮勘定	4,050	20,278
有形固定資産合計	4,862,986	4,870,780
無形固定資産		
ソフトウェア	270,763	208,913
その他	12,490	12,490
無形固定資産合計	283,253	221,403
投資その他の資産		
投資有価証券	4,208,372	4,906,576
退職給付に係る資産	465,387	569,713
繰延税金資産	7,150	9,510
その他	309,089	327,525
貸倒引当金	△15,073	△13,971
投資その他の資産合計	4,974,926	5,799,353
固定資産合計	10,121,165	10,891,537
資産合計	28,841,139	29,961,307

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	39,306	58,554
電子記録債務	2,028,241	1,832,088
買掛金	989,782	893,226
工事未払金	1,617,016	1,757,554
短期借入金	90,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	300,000	300,000
リース債務	2,379	3,758
未払法人税等	460,635	428,398
未成工事受入金及び前受金	245,099	236,025
賞与引当金	180,929	187,550
工事損失引当金	—	9,147
その他	1,207,216	1,103,902
流動負債合計	7,160,606	7,260,207
固定負債		
長期借入金	100,000	100,000
リース債務	8,492	11,165
長期未払金	45,492	—
繰延税金負債	276,843	432,568
固定負債合計	430,828	543,734
負債合計	7,591,435	7,803,942
純資産の部		
株主資本		
資本金	565,295	565,295
資本剰余金	376,857	376,857
利益剰余金	19,437,725	20,003,524
自己株式	△25,537	△25,537
株主資本合計	20,354,340	20,920,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	716,103	1,016,391
退職給付に係る調整累計額	179,259	220,834
その他の包括利益累計額合計	895,363	1,237,226
純資産合計	21,249,703	22,157,365
負債純資産合計	28,841,139	29,961,307

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高		
商品売上高	10,806,187	9,958,832
完成工事高	15,266,850	15,589,192
売上高合計	26,073,037	25,548,024
売上原価		
商品売上原価	7,639,098	7,213,722
完成工事原価	11,425,650	11,748,362
売上原価合計	19,064,749	18,962,085
商品売上総利益	3,167,089	2,745,109
完成工事総利益	3,841,199	3,840,829
売上総利益	7,008,288	6,585,939
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	456,074	409,276
販売手数料	5,968	4,150
貸倒引当金繰入額	△863	△1,078
役員報酬及び給料手当	2,520,964	2,454,111
賞与引当金繰入額	151,806	160,002
退職給付費用	97,385	81,157
接待交際費	41,596	35,751
福利厚生費	587,260	631,611
賃借料	249,460	249,878
減価償却費	190,385	196,388
その他	1,349,497	1,284,417
販売費及び一般管理費合計	5,649,537	5,505,668
営業利益	1,358,751	1,080,270
営業外収益		
受取利息	4,780	16,624
受取配当金	64,170	93,214
受取賃貸料	34,290	43,864
保険解約返戻金	10,296	149
その他	29,059	10,681
営業外収益合計	142,596	164,533
営業外費用		
支払利息	14,873	17,549
支払手数料	7,386	19,762
賃貸収入原価	15,824	30,905
その他	3,473	1,896
営業外費用合計	41,558	70,114
経常利益	1,459,789	1,174,690
特別利益		
固定資産売却益	430	—
投資有価証券売却益	24,306	272,985
受取保険金	—	100,000
特別利益合計	24,736	372,985

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
特別損失		
固定資産売却損	239	—
固定資産除却損	490	44
特別損失合計	730	44
税金等調整前当期純利益	1,483,795	1,547,630
法人税、住民税及び事業税	477,584	496,411
法人税等調整額	8,770	7,051
法人税等合計	486,355	503,462
当期純利益	997,440	1,044,168
親会社株主に帰属する当期純利益	997,440	1,044,168

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	997,440	1,044,168
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,245	300,288
退職給付に係る調整額	45,156	41,574
その他の包括利益合計	77,402	341,862
包括利益	1,074,842	1,386,031
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,074,842	1,386,031

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	565,295	376,857	18,881,858	△25,537	19,798,472
当期変動額					
剰余金の配当			△441,572		△441,572
親会社株主に帰属する当期純利益			997,440		997,440
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	555,867	—	555,867
当期末残高	565,295	376,857	19,437,725	△25,537	20,354,340

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	683,858	134,102	817,961	20,616,433
当期変動額				
剰余金の配当				△441,572
親会社株主に帰属する当期純利益				997,440
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	32,245	45,156	77,402	77,402
当期変動額合計	32,245	45,156	77,402	633,269
当期末残高	716,103	179,259	895,363	21,249,703

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	565,295	376,857	19,437,725	△25,537	20,354,340
当期変動額					
剰余金の配当			△478,369		△478,369
親会社株主に帰属する当期純利益			1,044,168		1,044,168
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	565,798	—	565,798
当期末残高	565,295	376,857	20,003,524	△25,537	20,920,139

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	716,103	179,259	895,363	21,249,703
当期変動額				
剰余金の配当				△478,369
親会社株主に帰属する当期純利益				1,044,168
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	300,288	41,574	341,862	341,862
当期変動額合計	300,288	41,574	341,862	907,661
当期末残高	1,016,391	220,834	1,237,226	22,157,365

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,483,795	1,547,630
減価償却費	262,410	272,278
賞与引当金の増減額 (△は減少)	273	6,620
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	—	9,147
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△22,969	△43,487
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△863	△1,078
受取利息及び受取配当金	△68,950	△109,838
受取保険金	—	△100,000
支払利息	14,873	17,549
投資有価証券売却損益 (△は益)	△23,709	△277,852
有形固定資産売却損益 (△は益)	△190	—
有形固定資産除却損	490	0
無形固定資産除却損	—	44
売上債権の増減額 (△は増加)	325,700	18,621
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△253,725	104,441
未成工事受入金及び前受金の増減額 (△は減少)	172,993	△9,073
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,795,161	△323,214
その他	270,848	△182,501
小計	365,815	929,288
利息及び配当金の受取額	68,689	107,939
保険金の受取額	—	100,000
利息の支払額	△15,079	△18,406
法人税等の支払額	△504,882	△526,011
営業活動によるキャッシュ・フロー	△85,457	592,809
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△155,017	△114,588
有形固定資産の売却による収入	3,661	—
無形固定資産の取得による支出	△38,818	△33,353
投資有価証券の取得による支出	△925,725	△831,046
投資有価証券の売却による収入	136,397	651,724
投資有価証券の償還による収入	600,000	400,000
貸付けによる支出	△50,000	△1,000
貸付金の回収による収入	500	7,725
投資活動によるキャッシュ・フロー	△429,002	79,462
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	360,000
長期借入れによる収入	400,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△400,000	△400,000
リース債務の返済による支出	△4,113	△2,839
配当金の支払額	△442,136	△477,950
財務活動によるキャッシュ・フロー	△446,250	△120,789
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	707
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△960,710	552,189
現金及び現金同等物の期首残高	5,359,860	4,399,150
現金及び現金同等物の期末残高	4,399,150	4,951,340

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものとあります。

当社グループは、日本国内では主要地域に営業拠点を設置し、建設資材の販売・設計・施工及び遮水シート、防水シートの輸入販売・設計・施工等を行っております。

したがって、経済的特徴が類似している事業を集約した「ファスナー事業」、「土木資材事業」、「建設事業」の3区分を報告セグメントとしております。

ファスナー事業：主に「あと施工アンカー」に係る建設資材の販売を行っております。

土木資材事業：主にトンネル掘削資材の販売を行っております。

建設事業：主にトンネル内装・リニューアル工事を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表計上額 (注)
	ファスナー	土木資材	建設	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,172,055	7,646,929	10,254,053	26,073,037	—	26,073,037
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,260	48	1,055,101	1,056,410	△1,056,410	—
計	8,173,316	7,646,977	11,309,155	27,129,448	△1,056,410	26,073,037
セグメント利益	705,131	395,608	359,049	1,459,789	—	1,459,789

(注) セグメント利益は、連結財務諸表の経常利益と一致しております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表計上額 (注)
	ファスナー	土木資材	建設	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,140,374	7,076,133	10,331,516	25,548,024	—	25,548,024
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,378	10	1,036,014	1,045,403	△1,045,403	—
計	8,149,753	7,076,144	11,367,530	26,593,427	△1,045,403	25,548,024
セグメント利益	571,836	194,440	408,413	1,174,690	—	1,174,690

(注) セグメント利益は、連結財務諸表の経常利益と一致しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,887円37銭	3,010円70銭
1株当たり当期純利益	135円53銭	141円88銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。
 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	997,440	1,044,168
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	997,440	1,044,168
普通株式の期中平均株式数(株)	7,359,538	7,359,538

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動(2026年6月19日付予定)

2026年3月16日発表の「役員の変動、執行役員の変動及び人事異動に関するお知らせ」及び2026年5月14日発表の「役員の変動及び取締役候補者に関するお知らせ」をご覧ください。

(2) その他

該当事項はありません。